

中国地域の取組事例と支援事業について

2022年10月28日

J-クレジット制度地域支援機関（中国地域）



中電技術コンサルタント株式会社

説明内容

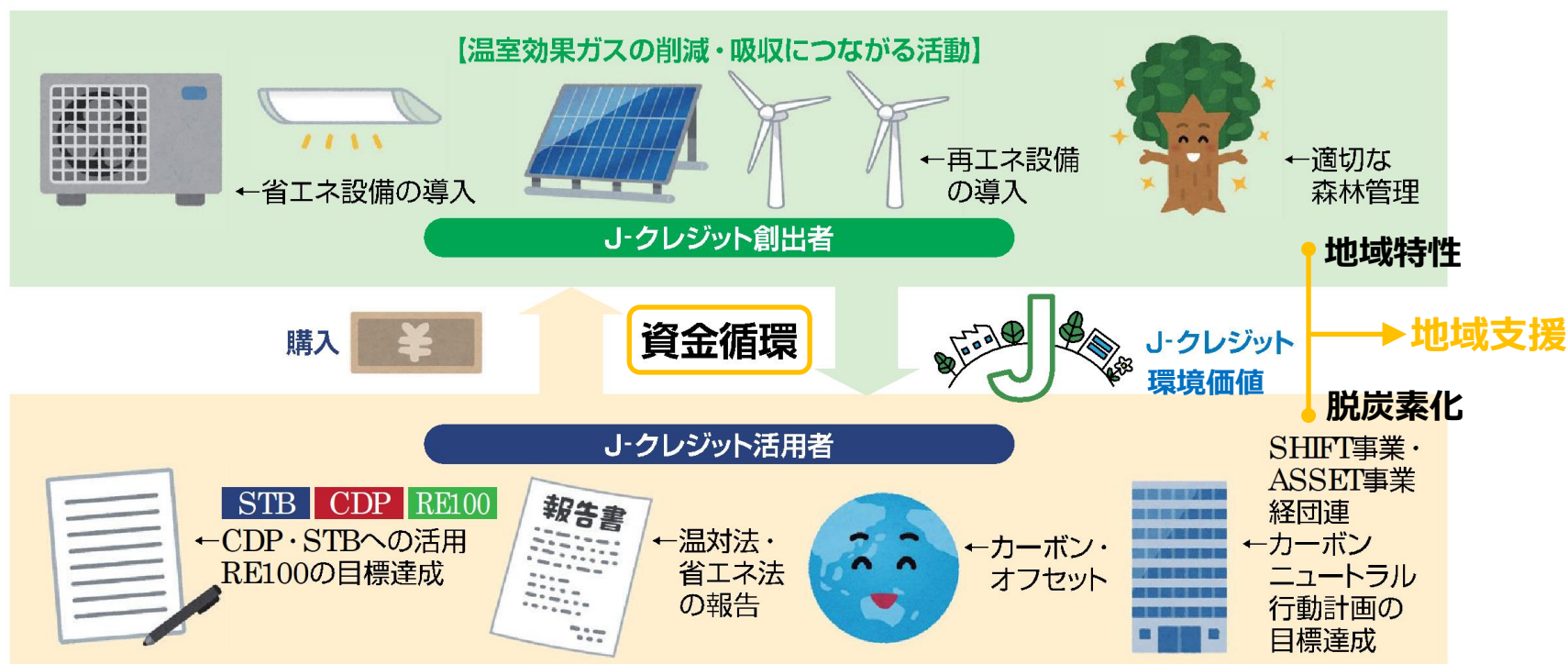
1. J-クレジット制度の概要
2. J-クレジット創出事例（中国地域）
3. カーボン・オフセット事例（中国地域）
4. 中国地域支援事業の紹介

1. J-クレジット制度の概要

1. J-クレジット制度の概要

J-クレジット制度

- ・ J-クレジット制度は、省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度。
- ・ 本制度により、民間企業・自治体等の省エネ・低炭素投資等を促進し、クレジットの活用で国内の資金循環を促すことで環境と経済の両立を目指す。
- ・ 地域特性に応じた方法論によるJ-クレジット創出と、地域でのクレジット取引を通じた地域の環境価値や経済の循環を目指し、地域支援を実施中。



2. J-クレジット創出事例 (中国地域)

① 通常型プロジェクトの事例

岡山空港ターミナル株式会社（照明設備）

- ・岡山空港は、愛称「岡山桃太郎空港」として知られる国際空港。
- ・岡山空港では、岡山空港ターミナルビルの国際線出発ロビーの照明設備を従来の水銀灯からLED照明へ更新することにより、消費電力を大幅に低減させCO₂排出量の削減を図っている。

更新前

照明設備
水銀灯・ダウンライト 約150灯

電力
約190,000kWh/年



更新後

照明設備
LED照明 約100灯

電力
約40,000kWh/年

CO₂排出削減量 約80t-CO₂/年



② 通常型プロジェクトの事例

島根県雲南市（木質バイオマスボイラー）

- ・雲南市の木次健康温泉センター（おろち湯ったり館）は、島根県雲南市木次町にある温泉施設。
- ・温泉の給湯・加温用の木質チップボイラーを導入し、従来の化石燃料と系統電力の使用量を低減し、大幅なCO₂排出削減を図った。

更新前

A重油ボイラー 349kW 1台
電気HP給湯器 43kW 4台

A重油 約32kL/年
電気 約320千kWh/年



更新後

木質バイオマス（チップ）
ボイラー300kW 1台

木質チップ約260t/年
A重油 約4kL/年
電気 約50千kWh/年

A重油ボイラーと電気HPは補完使用

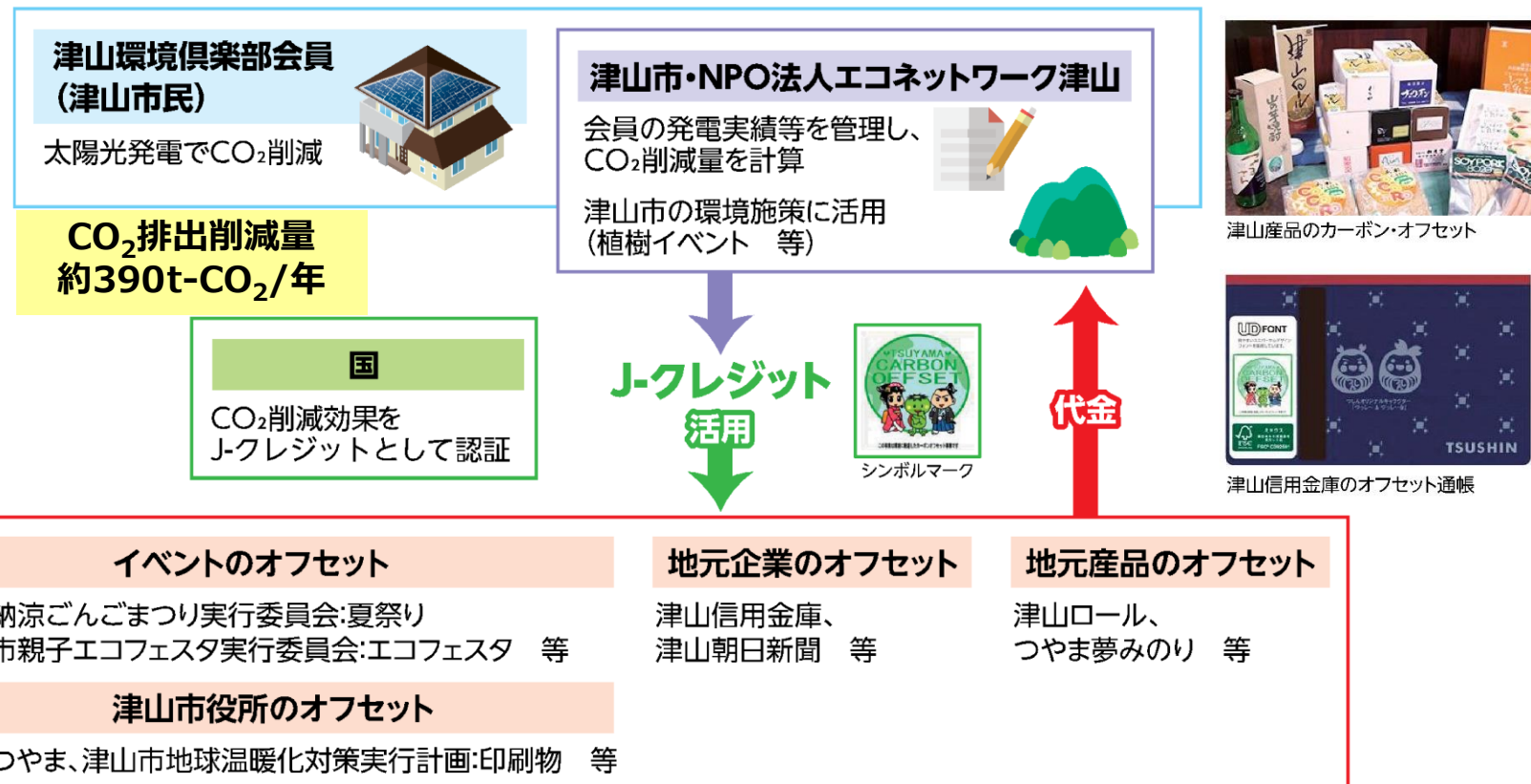
CO₂排出削減量 約150t-CO₂/年



③ プログラム型プロジェクトの事例

岡山県津山市・津山環境倶楽部（太陽光発電）

- ・ 津山市では、平成23年度より市内一般住宅の太陽光発電（約460件分）により、J-クレジットを創出。クレジットを地域で活用する「地産地消」を進める。
- ・ 市民に身近なイベントや地元特産品のカーボン・オフセットを行い、得られたクレジットの売却益は、地域の環境施策として植樹イベント等に活用。



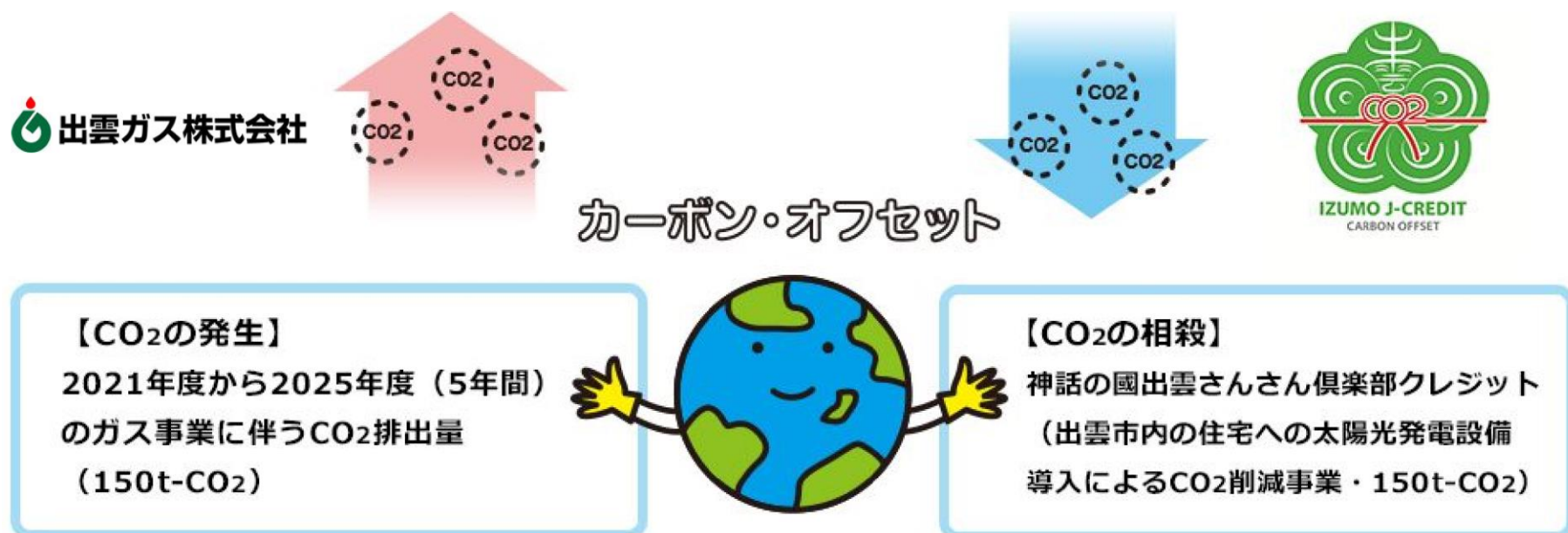
3. カーボン・オフセット事例 (中国地域)

① 地産地消型（企業）のカーボン・オフセット

地域のクレジットを地元企業が活用（地産地消）

【出雲ガスにおける事業活動】

- ・ 2021年度から2025年度（5年間）のガス事業に伴う保安業務、営業・修理・工事業務において発生するCO₂排出量の一部をカーボン・オフセットし、地球温暖化対策としての脱炭素に貢献。
- ・ 神話の國出雲さんさん倶楽部（出雲市・住宅への太陽光発電設備導入によるCO₂削減事業）が創出したJ-クレジットを活用し、出雲市内の環境価値の地産地消を実現。

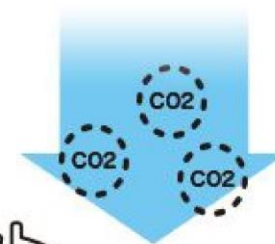
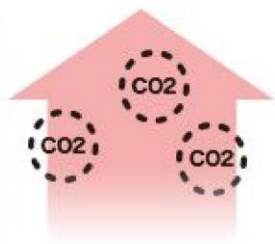


② 地産地消型（商品）のカーボン・オフセット

地域のクレジットを地域産品に活用（地産地消）

【出雲ぜんざいのカーボン・オフセット】

- ・ 有限会社坂根屋は、出雲ぜんざいの製造・生産過程等で発生するCO₂排出量（1年間分）の一部をカーボン・オフセット。
- ・ 神話の國出雲さんさん倶楽部（出雲市・住宅への太陽光発電設備導入によるCO₂削減事業）が創出したJ-クレジットを活用することで、出雲市内の環境価値の地産地消を実現。



カーボン・オフセット

【CO₂の発生】

出雲ぜんざいの製造・生産過程等で発生するCO₂排出量の一部
(10t-CO₂)



【CO₂の相殺】

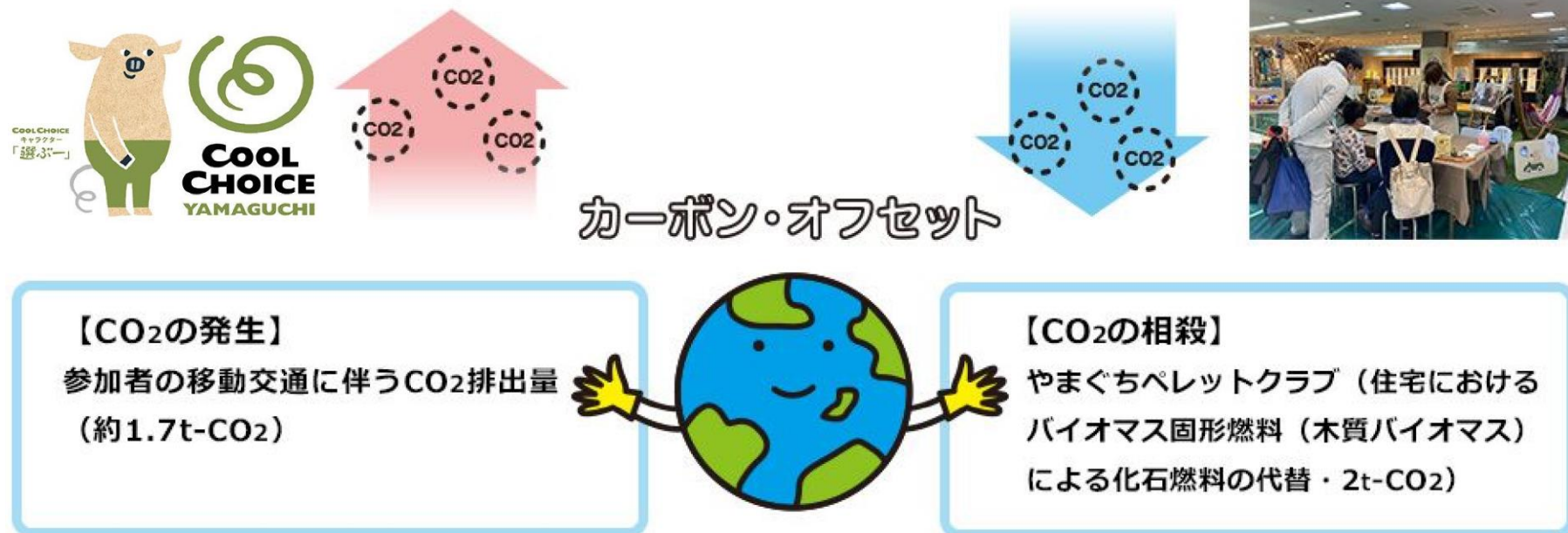
神話の國出雲さんさん倶楽部クレジット
(出雲市内の住宅への太陽光発電設備導入によるCO₂削減事業・10t-CO₂)

③ 地産地消型（自治体）のカーボン・オフセット

地域のクレジットを地元自治体が活用（地産地消）

【山口市における環境啓発イベント】

- ・山口市では、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE = 賢い選択」を軸に様々な環境啓発事業を展開。
- ・その一環として開催した「OH! YEAH! COOL CHOICE PARK!」について、カーボン・オフセットを実施。
- ・山口県内の木質ペレットストーブ導入プロジェクト（やまぐちペレットクラブ）のJ-クレジットを活用することで、環境価値の地産地消を実現。



4. 中国地域支援事業の紹介

4. 中国地域支援事業

地域企業の経営戦略や地方自治体の地域戦略から、新たな付加価値の創出を目指したクレジットの活用に向けて、中国経済産業局において、次の地域支援事業を実施中。

- ① J-クレジット活用支援
- ② J-クレジット創出に向けた相談対応

【目 的】

- ・ 中国地域におけるJ-クレジット制度の普及促進
 - ・ J-クレジットの地域循環モデルの構築
- ↓
- ・ 地域企業と地方自治体を新たな付加価値でつなぐ
 - ・ J-クレジット制度を通じた地域活性化
 - ・ 地域の脱炭素化の促進

① J-クレジット活用支援

イベントや商品、サービスのカーボン・オフセットを支援

- ・ **カーボンオフセット企画**
- ・ **対象CO2排出量の算定**
- ・ **クレジットの調達**
- ・ **オフセット証明書の発行**
- ・ **対外的PR（JクレHP掲載）**

実務面を包括的に支援します。

【期待される効果】

- ・ 環境ブランド向上に寄与
- ・ 地域クレジットの活用による地域貢献促進
- ・ イベント、商品の新たな話題づくり、差別化

② J-クレジット制度相談受付

訪問、Web会議等による詳細な制度紹介

- ・ **関連メーカー、エネルギー供給会社等に訪問し、J-クレジット制度の詳細な内容や具体的な地域事例等を説明**
- ・ **社内Web研修等にも対応**

【期待される効果】

J-クレジット制度活用促進に向け、関連メーカーやエネルギー供給会社等との連携体制を構築し、新たな顧客サービスを創出。

お問合せ先・関連情報

■ J-クレジット地域支援事業に関するお問合せ

『中電技術コンサルタント株式会社

経営企画部 カーボンニュートラルプロジェクト』

TEL : 082-256-3362

E-mail : J-credit@cecnet.co.jp

■ J-クレジット制度全般に関するお問合せ

J-クレジット制度事務局

『みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

環境エネルギー第2部』

TEL : 03-5281-7588

E-mail : help@jcre.jp

■ J-クレジット制度HPアドレス

<https://japancredit.go.jp>